

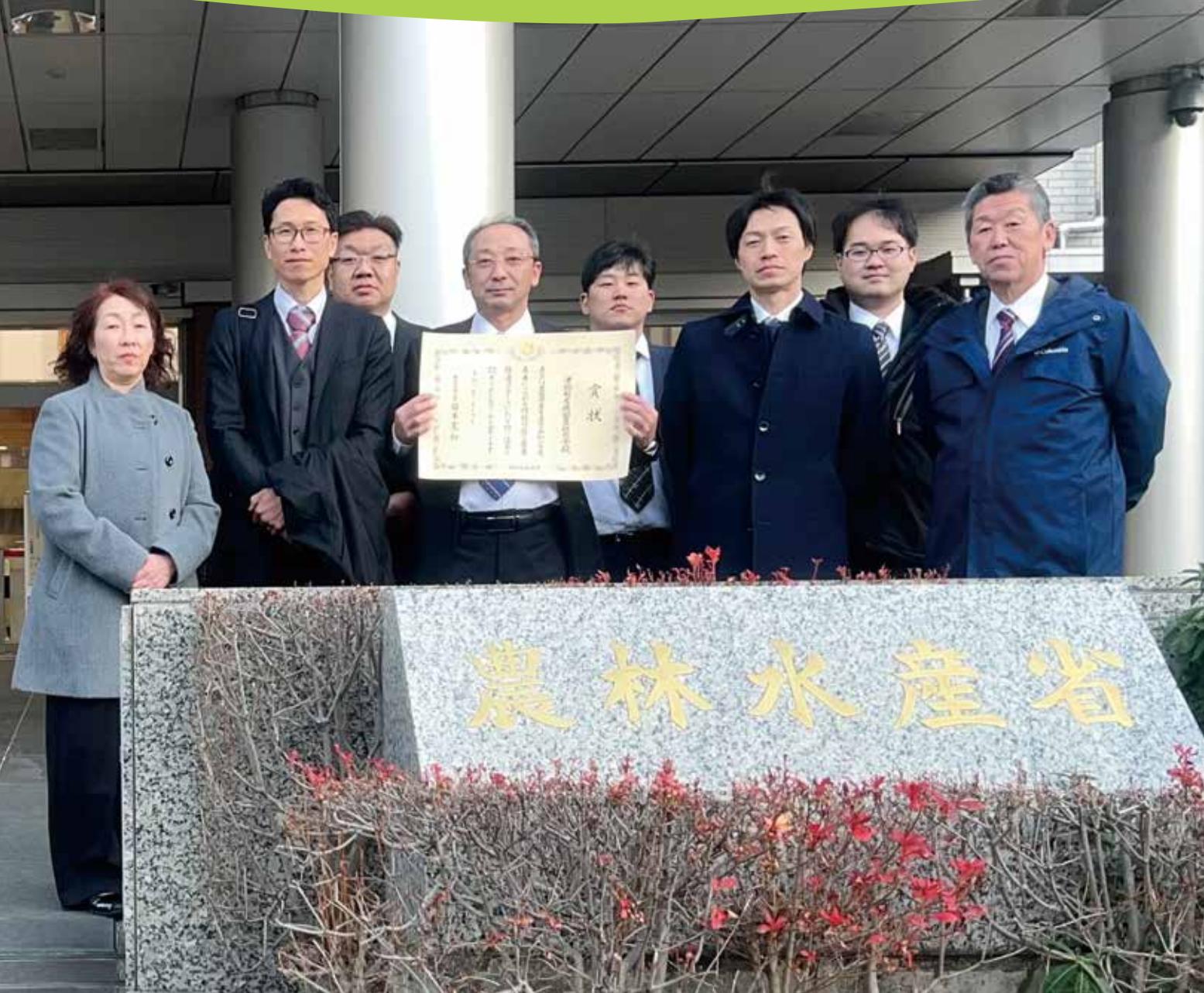
# JA 北の農職家

KITA NO NOUSYOKUKA

2026

2

No.350



未来につながる持続可能な農業推進コンクール  
津別町有機酪農研究会「農林水産大臣賞」受賞!!



JAつべつ



# J A 情 報 館

## ～ 未来につながる持続可能な農業推進コンクール～ 津別町有機酪農研究会『農林水産大臣賞』受賞する!! 「自給飼料の国産化100%を目指す！」

津別町有機酪農研究会（石川賢一会長）は、農林水産省が主催する「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」が、1月14日農林水産省にて表彰式が行われ有機農業・環境保全型農業部門において、「明治オーガニック牛乳」用の生乳を生産する津別町有機酪農研究会が「農林水産大臣賞」を受賞しました。

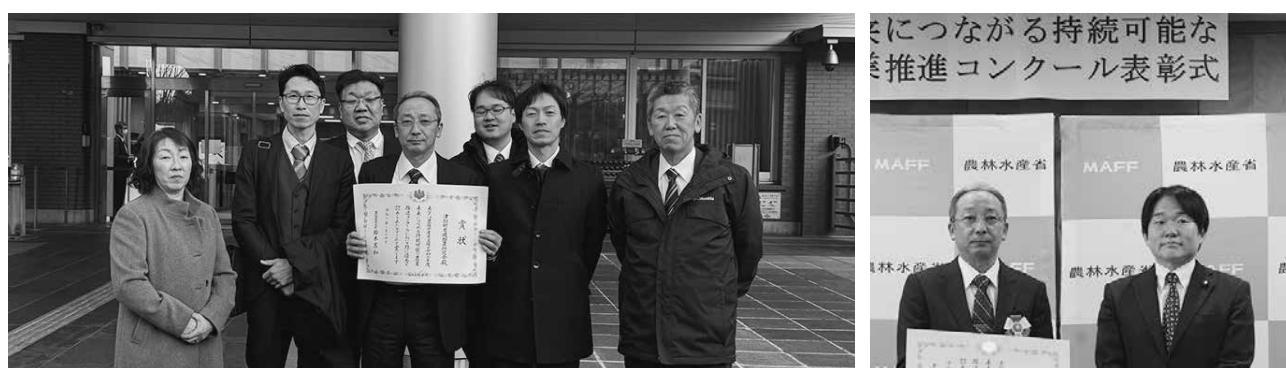
このコンクールは、農水省が有機農業などの環境保全型農業を推進する一環として、持続可能な農業の確立に意欲的に取り組む農業者や団体・企業などを表彰するものです。

主催者を代表して、山下雄平副大臣より気候変動に伴う自然災害の増加や資材価格の高騰など、農業を取り巻く環境が大きく変化する中、環境に配慮した持続的な農業は、食料安全保障の観点から極めて重要であり有機農業の一層の推進など「緑の食料システム戦略の加速化の必要性」を述べられました。

同研究会は、平成12年に設立され、翌年から飼料作物の有機栽培を開始し、平成18年には有機畜産のJAS認証を取得し、明治乳業がオーガニック牛乳の販売を行っています。

石川会長は、有機酪農の取り組みについて「自給飼料の国産化100%を目指す」ことを目標に有機イアコーンの委託栽培面積の拡大・オーガニック牛乳の販売促進活動・リジェネラティブ農業に向けた取組などを推進して参りました。研究会で受賞した喜びはひとしおで、町・普及センター・農協などの関係機関の応援が受賞につながったと喜びを語っていました。

有機酪農研究会として、今後も普及センター・明治乳業・明治飼料・農協等の関係機関との連携を密に図りながら進めること改めて強く決意されました。



～ 未来につながる持続可能な  
農業推進コンクール表彰式





# JA情報館

## JAびほろ青年部・JAつべつ青年部 冬期合同研修会を開催！

1月15日オホーツクJA Bldgにおいて、JAびほろ青年部とJAつべつ青年部との交流及び情報交換を目的とした冬期合同研修会が開催されました。

研修会は、JAびほろ石澤部長・JAつべつ西原部長の挨拶に続き、基調講演として講師にオホーツク農業協同組合連合会 専務理事 浅野正明氏を招き講演を頂きました。

講演については、「オホーツク農業の概要」と題して、①オホーツク農業の現状 ②オホーツク農業振興方策（課題と取組内容）③オホーツク農協連の事業（施設紹介）の基調講演でした。

又、各青年部事務局JAびほろ（井内智子）・JAつべつ（青山龍人）より、青年部の概要説明としての取組内容を踏まえ、青年部活動の性質や抱える問題点を今後の活動にどう生かすか話し合い親睦を深めました。

今まで近隣の青年部が集まって交流会することが無かつたことから、有意義な交流が出来ました。今後も交流の機会を増やしていくことを確認しました。

研修会終了後、オホーツクビアファクトリーにて懇親会を開催し交流を深めました。



▲研修会の様子



▲懇親会の様子



▲石澤部長



▲西原部長



▲基調講演 浅野専務

Facebook QR Instagram QR



JAつべつ青年部活動をSNSページにて随時更新中です！  
是非ご覧下さい！Facebook、Instagram





# J A 情 報 館

## 令和8年度 営農計画書の査定面談を実施！

1月15日～28日まで延べ10日間（1日10名～11名対応）、JA研修室にて令和8年度営農計画書の査定面談を行いました。

営農計画書の樹立に当たっては、過去の実績を振り返ると同時に、数年先の目標を定め、家族（法人については従業員）と「何が必要で、また何が足りていないのか」を協議しながら確認し、必要な経営改善策を検討し、所得向上の方策を図ることとなります。

査定は、金融共済課1名と営農課3名の合計4名の職員で面談を行いました。



## 令和7年度 営農技術懇談会を開催！

12月22日JA会議室において、生産者14名の出席のもと、令和7年度 営農技術懇談会を開催しました。

1) 異常気象に対応した土づくり・今後注意を要する害虫等～網走農業改良普及センター

普及センターより、近年の高温早魃やゲリラ豪雨等が今後においても同様の気象状況が想定されることから、優良農家の事例を揚げ緑肥の活用・堆肥の必要性の説明がありました。

異常気象の被害を最小限にするための ①有機物補給（緑肥活用・堆肥補給） ②有機物の減耗防止（輪作体系維持・耕起徹底）「土を育てる」必要性を再確認しました。

### 【農薬技術講習】

1) 甜菜殺虫剤（シロイチモジヨトウ他）・小麦殺菌剤（少量散布）～クミアイ化学工業(株)

2) 甜菜殺虫剤（シロイチモジヨトウ他）・小麦殺菌剤（赤さび・ふ枯病）～北興化学工業(株)

3) 甜菜殺虫剤（シロイチモジヨトウ他）・馬鈴薯殺菌剤（夏疫病）～ホクサン(株)

農薬メーカー3社からは、道東地域において発生したシロイチモジヨトウの甜菜の食害に対する殺虫剤の説明及び小麦殺菌剤・展着剤等の商品説明がありました。



## 役員報酬等審議会を開催！

1月20日JA役員会議室にて、組合長の諮問に応じ、令和8年度の理事及び監事の報酬について審議するための役員報酬等審議会を開催しました。

石井会長より審議結果の答申書が佐野組合長へ手渡されました。

《審議委員》 会長：石井 博幸

職務代理者：巴 敏博

委員：鹿中 順一

嶋田 治仁

中山 貴行





# JA情報館

## JA青年部冬期懇談会及びスポーツ交流会を開催！

12月17日JA会議室にて青年部（西原浩一郎部長）部員22名出席のもと冬季懇談会を開催しました。1グループ5～6人構成で4グループに分かれ「令和8年度視察研修先」「部会制の必要性」「JA役員との意見交換」等をテーマにディスカッションを行いました。

その後、スポーツ交流会では、アームレスリング大会を行い「安部勇人」君が優勝しました。又、北見市でJA若手職員を含め34名の参加のもとボーリング大会を行い「石澤・笹倉」君が同点で優勝しました。引続き懇親会では大いに盛り上がり親睦を深めました。



# J Aつべつ女性部フレッシュ・ミズ ハギレ布を使ったリース作り研修会を開催！

12月8日JA会議室にて、リース作り研修及び意見交換会がJAつべつ女性部フレッシュ・ミズとして会員6名・体験参加者5名・子供4名が参加のもと、古着のハギレ布を活用したリース作り研修会を行いました。

この研修会は、JA女性部フレッシュユミズ部員同士の交流を深め、組織活動の充実と発展を図るため、研修会に引き続き食事会・意見交換会を行い交流を深めました。

#### ※リース作り

講師：植松 倫加 氏（遠軽町：アトリエたまねぎ）



J.A女性部 エアロビクス体操講習会を開催！

12月16日中央公民館にて、前日の吹雪により欠席者が  
ありました。が参加者5名にてエアロビクス体操の講習会を  
開催しました。

この講習会を冬期の運動解消を目的に水分補強を取りながら楽しく運動する事が出来ました。

講師・学校法人要原学園

# 学校法人栗原学園 スポーツクラブが進化する 田邊かおり 氏



会員募集中!!

フレッシュ・ミズでは、いつでも会員を募集しています。会員のメンバーは、町外から農家に嫁いできた奥様が多いです。子育ての話や仕事の話、いろいろな話をして楽しく交流しています。興味のある方、体験してみたい方は、當農課（担当：伊藤）までご連絡下さい。



# J A 情 報 館

## 第21回 営農組合連絡会議総会 役員決定！

1月26日JA役会議室にて、令和7年度と令和8年度の第1営農組合から第10営農組合までの営農組合長12名が出席し、第21回営農組合連絡会議総会が開催され令和7年度事業報告並びに令和8年度事業計画について承認されました。

特に事業計画について、営農組合の活動推進として ①地区懇談会への出席督励 ②廃プラ回収に係る未提出者への督励 ③組合員交流会検討委員会への参画 ④組合員との対話運動の取組（第31回JA北海道大会の重点取組事項の実践）⑤だいちとうみのかい（網走川流域の会）行事への参加（一斉清掃等）について確認されました。

又、役員改選について第1～第10営農組合から選出された営農組合長により、第1地区から第2地区的代表委員により協議の結果、令和8年度営農組合連絡協議会の役員体制が決定し確認されました。

会長 堂藤 熱（第6営農組合）

副会長 (有)今井農場（第2営農組合）

副会長 新谷 和典（第10営農組合）

| 組合名     | 令和8年度営農組合長  | 区域                       |
|---------|-------------|--------------------------|
| 第1営農組合  | 竹中 大輔       | 津別町字東岡の区域<br>津別町字活汲の区域   |
| 第2営農組合  | 副会長 (有)今井農場 | 津別町字岩富の区域                |
| 第3営農組合  | 田原 和哉       | 津別町字東達美、達美、最上の区域         |
| 第4営農組合  | 柏葉 尚範       | 津別町字豊永の区域                |
| 第5営農組合  | 藤原 広伸       | 津別町字美都、上里の区域             |
| 第6営農組合  | 会長 堂藤 熱     | 津別町字高台の区域                |
| 第7営農組合  | 長野 豊        | 津別町字共和の区域<br>津別町字恩根、栄の区域 |
| 第8営農組合  | 迫田 隆        | 津別町字大昭の区域                |
| 第9営農組合  | 柏葉 真一       | 津別町字布川、相生の区域             |
| 第10営農組合 | 副会長 新谷 和典   | 津別町字双葉、沼沢、本岐、木樺、二又の区域    |



## 令和8年産 てん菜栽培懇談会を開催！

津別町甜菜振興会（山辺一記会長）は、1月29日にJA会議室にて会員16名の出席のもと、令和8年産てん菜栽培懇談会を開催しました。

山辺会長の挨拶に続き、日甜津別原料事務所 阿部所長を講師に招き、砂糖情勢・令和7年産収量実績・栽培技術等について説明頂きました。

津別町の令和7年産甜菜作付面積に対する直播割合は66%を占めており、令和8年には70%を超える勢いで直播面積が増えています。直播栽培の極意として、土壤PH6.0~6.5（重要性）・発芽率を上げる重要性・排水対策等、直播播種作業時の注意点の話がされました。

津別の甜菜面積は、平成29年の887haをピークに令和7年には603ha迄に減少し、令和8年以降何とか面積維持が必要であり輪作体系の重要作物として増反をお願いしました。

又、サークル機工㈱美幌営業所より、直播播種機の展示により説明を頂きました。





# J A 情 報 館

## 玉葱振興会懇談会を開催！

津別町玉葱振興会（真木喜一会長）は、1月28日にJA会議室にて振興会員23名の出席のもと、懇談会を開催しました。

【内 容】①各試験成績報告 玉葱青年部 池田健太

・土壤改良微生物資材（土いきかえる）の施用による効果確認試験

②北見地区玉葱振興課道外視察研修報告 発表者：羽田野慎也

・視察先～(株)ホソヤコーポレーション本社・マルト商事

(株)水海道総合食品地方卸売市場・東京シティ青果(株)

③玉葱振興会道内視察研修報告 発表者：十河孝文

・視察先～札幌みらい中央青果(株)・ホクレン本所青果課・(有)ファームネット（かねふく経由）

④玉葱振興会道外視察研修報告 発表者：細川直祐

・視察先～岐阜中央青果(株)・(株)大宮中央青果市場・マルト商事・東京シティ青果(株)

※試験成績報告・各視察研修について報告されました。

【講習会】①網走農業改良普及センター美幌支所 今村普及指導員様

・シロイチモジヨトウ、ゾウムシ、黒カビ等への対策について

・リン酸減肥試験の結果について

②シンジェンタジャパン(株) 山本淳之助様

・令和8年産防除ガイド追加「土壤処理剤 ボクサー」について

③ホクレン北見支所 青果課 越前谷係長様

・共計の仕組及び各種対策、奨励金について

④茎葉処理施設視察報告について

懇談会終了後、引き続き懇親会により意見交換を行い有意義な交流を深め終了しました。



## 酪農振興会懇談会を開催！

津別町酪農振興会（柏葉宏樹会長）は、1月29日に日本ミートにて振興会員11名の出席のもと、懇談会を開催しました。

例年、2地区に分かれて行っていた懇談会ですが、昨年に引き続き今年度も2地区合同開催と致しました。内容は、主に令和7年度振興会活動の総括、令和8年度の情勢見込と諸対策について意見交換を行いました。昨年度に続き、飼料価格の高止まり個体販売価格の低迷の状況を踏まえ基本の粗飼料生産に向けた諸対策を確実に行い、緊急時の協力体制について、酪農業関係者が一体となり検討する事の重要性を確認しました。

また、乳量については、昨年と比較して夏場の猛暑による影響もなく、昨年と比較して乳量は増加する見込みです。

次年度も厳しい情勢が続くことが想定されますが、安全な生乳生産に向けて、引き続き点検及び検査、生乳対策を実施していきます。

懇談会終了後、引き続き懇親会を実施し親睦を深めました。



▲柏葉会長



# ダブルニンニクの スタミナあんかけ丼

## 材料（2人分）

ご飯…適量  
豚バラ肉（スライス）…200g  
長ねぎ…1本  
にんじん…1/2本（40g）  
もやし…1袋（100g）  
にんにく…2かけ  
片栗粉…大さじ1  
水…大さじ2  
★めんつゆ（2倍濃縮）…大さじ4  
★オイスター・ソース…大さじ1  
★おろしにんにく…小さじ1/2  
★ゴマ油…小さじ1

## 作り方①

豚バラ肉は5cm幅に切る。長ねぎとにんじんは薄切りにする。にんにくは芽を取って、薄切りにする。

## 作り方②

耐熱ボウルに★を入れて混ぜ、①をすべて加えてよく混ぜ合わせる。

## 作り方③

②の上にもやしをのせ、ふんわりラップをして600Wのレンジで6分加熱する。

## 作り方④

片栗粉と水を混ぜて水溶き片栗粉を作り、③に加えてよく混ぜ、再びラップをして600Wのレンジで1分30秒加熱する。

## 作り方⑤

全体をよく混ぜ合わせ、とろみがつき、肉に火が入っていることが確認できたらOK。

## 作り方⑥

温かいご飯の上にかけて完成。

青髪のテツ × JAグループ

## 「国消国産」レシピコンテスト



### ○概要

- JAグループ主催で、青髪のテツ氏（※）とタッグを組み実施。
- 「野菜たっぷり！スピードおかず部門」、「白米がモリモリ進む！かんたん丼部門」、「ミルク系スイーツ部門」の3部門で募集。
- 2023年5月18日～7月18日の間で、合計287レシピが応募。

※スーパーマーケット青果部で勤めた経験を生かし、野菜の選び方などで人気を博すインフルエンサーで、Xフォロワー約66万人（8月31日時点）。

### ○「国消国産」とは？

「私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する」という、JAグループが提起している考え方です。国産農畜産物をおいしいレシピでたくさん食べてほしいという願いから、当コンテストも開催しました。



すべての  
入賞レシピの  
詳細はこちらに  
アクセス！



# 農業者年金巡回相談会 開催日変更のお知らせ

日時:令和8年2月20日(金)10:00~11:30

場所:JAつべつ 2階 大会議室

講師:JA北海道中央会 廣長氏



参考範囲:  
①受給待期者(60歳~64歳)  
②被保険者(59歳以下)  
③特例付加年金の裁定請求を  
まだしていない農業者年金受給者

新たに申込をされる方は、令和8年2月19日(木)  
までに総務部営農課までご連絡下さい。

## 報告事項

①令和7年12月末財務状況並びに決算予測について

②共計品の本精算について

③令和7年度クミカン取引実績並びに清算状況について

④融資実行状況について

⑤農業振興基金の運用状況について

⑥役員報酬等審議会の答申について

⑦令和7年度監査代替的調査・内部監査(期中II)の報告書について

⑧當農組合連絡会議総会の顛末について

⑨特定組合員の経営状況について

⑩常任委員会の顛末について

⑪各作物の状況及び生産者団体の活動状況について

⑫各課報告事項について

## 付議事項

議案第1号 理事に対する令和8年度クミカン供給認定について

議案第2号 子会社の令和8年度クミカン供給認定について

議案第3号 期末賞与の支給について

議案第4号 出資金の持分譲渡及び減口について

議案第5号 令和8年度内部監査計画について

議案第6号 子会社の対応について

議案第7号 大矢根理事に対する弔慰金の支払について

議案第8号 農地保有合理化事業に伴う確約書の提出について

議案第9号 学識経験役員候補者の選出について

## 協議事項

- ①令和8年度事業計画の策定について
- ②事業分量配当について

# 第十二回理事会報告

開催日 令和8年1月28日

# 営農課からのお知らせ

## 2月中旬～3月中旬までの営農技術について

### ◆降雪に対する防災環境の整備と事前準備を進める。

これからは時期、大雪や吹雪による降雪が心配されます。「冬季被覆パイプハウス」では、大雪や吹雪により屋根部に積雪した場合に、気温が低いときに降る乾いた雪は $50\text{kg/m}^2$ くらいですが、 $0^\circ\text{C}$ 前後で降る湿った雪では $100\text{kg/m}^2$ を超える。雪でたるんだ被覆ビニールを、ビニール下から棒やスコップ等で突いても雪は持ち上がりず、ビニールが裂け、雪の下敷きになったり、ハウスが潰れる恐れがあるので、ハウス外側から雪庇落とし等を使って除雪し、その後ハウス裾の雪をスノーブロアー等で除雪して下さい。

### ◆たまねぎの播種前準備

これまでの風雨や降雪により施設各部の損傷・ゆるみ・たるみなどがないか点検し、補修を行っておいて下さい。

- ① 施設周辺は小まめに除雪して採光性を高め、すき間や破れの修復を行い、ハウス内の気密性を高め保溫・加温効率を上げる。
- ② 出入口は、外側から目張りする。開口部は重ね合わせ、夜間の寒風流入を防ぐ。
- ③ 内張りカーテンは、多層被覆する。被覆資材間は6cm以上を確保し、保溫性を高める。
- ④ 溫風暖房機は、サーモセンサーを点検するとともに、ノズル周辺の清掃やバーナーのエアーシャッター（燃焼空気取入口）を調整して燃焼効率を高める。
- ⑤ 多段式サーモ装置を使用し、作物の生育に合わせて時間帯により設定温度を変えて管理する。特に夜間は、呼吸消耗を抑制するうえでも生育の最低温度で管理する。
- ⑥ 育苗に電熱線を使用する場合は、断熱材等を敷いてから設置して保溫効果を高めるとともに、サーモの設定温度にずれがないか確認する。

### ◆たまねぎ播種後の管理

雪の重みで被覆ビニールがたるみ、自然落下が困難になったり、吹きだまりや、日当たりの良い南側の屋根雪だけが落ちるなどで、ハウスのゆがみが発生することがあります。早めに雪庇落とし等を使って雪下ろしを行って下さい。

大雪警報等が発令された際は直ちに、補強支柱等の臨時の補強材を取り付け、屋根被覆材の表面に雪の自然落下を妨げるような突出物等がないか、また、ビニール、ハウスバンド等のゆるみの再点検を行うことが必要です。

加温設備がある場合は、降雪開始と同時に可能な範囲で設定温度を高め、加えて内張りを開放するなど外張りの天張面を温め落雪を促すことが重要です。ただし、たまねぎの適温範囲内での開閉管理として下さい。

### ◆たまねぎの育苗管理

#### 播種～伏せ込みまでの管理

- ① 育苗用ポット培土はタマネギ育苗専用培土を使用し、使用方法については各メーカーの使用マニュアルに従う。

- ② 下敷きネットの上に苗箱（成型ポット）を並べ、踏み板を使い苗床とポット底部を十分に密着させる。
- ③ 設置後の最初のかん水は地温確保のため、できるだけ午前中に行う。
- ④ 育苗ポットを被覆するシルバー・ポリトウはポットの上の水が引いてから直接かけ、トンネルで二重被覆にして保温する。
- ⑤ 温度計をハウス内、トンネル内、ポット内に設置し、目標温度を維持する。
- ⑥ 「北もみじ2000」「オホーツク222」は、高温（25°C以上）の影響で発芽や生育のばらつきが発生しやすいので特に温度管理に気を付ける。
- ⑦ 発芽が80～90%程度、中央部の草丈1～1.5cmを目安にシルバーを除去する。
- ⑧ シルバー除去後かん水を行い発芽を完全に揃える。

## ◆土壌の融解促進

昨年の12月14日に降雪があり根雪となつたため、現時点では土壌の凍結は全町平均して4cm程度で（オホーツク地域土壌凍結深推定システム）、1月15日現在の積雪深は38cm（アメダス豊永）となっていることから今後の土壌凍結の侵入は期待できません。このため野良いもが凍結する-3°Cに足しているのは地表から0cm程度と考えられます。堀残しいもは15cm程度の所に多く存在するため、次年度の野良イモの発生は多くなると思われます。

今後の降雪量次第では、融雪が遅れることが予想されます。今から融雪剤等の準備を行い。早期（平均気温が-3°C以上になったら、平年では3月14日頃、昨年は3月10日頃）に融雪剤を散布して、地表面を出して圃場の準備を進めて下さい。特に秋まき小麦や植えつけの早い、たまねぎ、春まき小麦、直播てんさいでは今年のでき秋を決める重要な作業となります。



# 若い農業者の皆さん! 自分の老後自分で守れますか?

若い農業者の方は、  
国民年金の上乗せの公的な年金「農業者年金」  
に加入して安心で豊かな老後を!

若い今こそ  
年金  
アクション!



“  
ポイント  
**1**  
35歳未満で  
一定の要件を満たせば  
**1万円**からでも  
**加入可能**  
”

“  
ポイント  
**3**  
税制面で  
**大きな**  
**優遇措置**  
”

“  
認定農業者で  
青色申告者等には  
ポイント  
**2**  
**国庫補助**で  
**手厚い支援**  
”

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

**年間60日以上**  
農業に従事

**国民年金第1号**  
**被保険者**

国民年金保険料納付免除者を除く。

**65歳未満**  
60歳以上は、国民年金の  
任意加入被保険者

詳しくは… 農業者年金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



### ポイント1

## 35歳未満で一定の要件を満たせば、1万円からでも加入可能

農業者年金の保険料は、月額2万円から6万7千円の間で、千円単位で自由に決められますが、35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は、1万円から加入することができます。また、保険料額はいつでも見直しすることができます。

### 試算表 ~農業者年金の受給額の試算~

| 加入年齢 | 納付期間 | 保険料額 | 保険料総額 | 年金額(年額) |      | 想定される受給総額 |         |
|------|------|------|-------|---------|------|-----------|---------|
|      |      |      |       | 男性      | 女性   | 男性        | 女性      |
| 20歳  | 40年  | 1万円  | 780万円 | 63万円    | 55万円 | 1,362万円   | 1,491万円 |
|      |      | 2万円  | 960万円 | 83万円    | 73万円 | 1,791万円   | 1,961万円 |
| 30歳  | 30年  | 1万円  | 660万円 | 49万円    | 43万円 | 1,061万円   | 1,161万円 |
|      |      | 2万円  | 720万円 | 55万円    | 48万円 | 1,189万円   | 1,301万円 |
| 40歳  | 20年  | 2万円  | 480万円 | 33万円    | 29万円 | 704万円     | 771万円   |

※上のケースは、通常加入で加入し、65歳までの運用利回りが2.5%、65歳以降の予定期率が1.35%となった場合の試算です。受給総額は65歳の時点で想定される平均余命を考慮し、男性86.5歳、女性92歳まで生存した場合の金額です。

※運用利回りは、加入後の経済情勢により上下します。制度発足以降の22年間(令和5年度まで)の運用利回りの平均は、年率3.05%です。

※各金額は、単位未満を四捨五入により表示しています。

※予定期率は毎年度、農林水産省告示により定められ、令和7年度は1.35%となっています。

※保険料額1万円のケースについては、35歳未満は保険料月額1万円で加入し、35歳以降は2万円で加入した場合です。

詳しい年金額  
シミュレーションは  
こちら →



### ポイント2

## 認定農業者で青色申告者等には国庫補助で手厚い支援

### 保険料の国庫補助

国民年金第1号被保険者等の農業者年金への加入要件に加え、  
 ①39歳までに加入 ②農業所得が900万円以下 ③認定農業者で青色申告者等(下表)を満たせば受けられます。

### ■政策支援の要件と国庫補助額

| 区分 | 必要な要件  | 本人負担の保険料(補助額) |                   |
|----|--|---------------|-------------------|
|    |  | 35歳未満         | 35歳以上             |
| 1  | 認定農業者かつ青色申告者   | 1万円           | (1万円) 1万4千円 (6千円) |
| 2  | 認定農業者かつ青色申告者   | 1万円           | (1万円) 1万4千円 (6千円) |
| 3  | 区分1又は区分2の要件を満たしている者と家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者又は直系卑属                    | 1万円           | (1万円) 1万4千円 (6千円) |
| 4  | 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方を満たす者で、3年内に区分1の要件を満たすことを約束した者                     | 1万4千円         | (6千円) 1万6千円 (4千円) |
| 5  | 区分1又は区分2の要件を満たしていない者の直系卑属であり、35歳まで(25歳未満の者は10年以内)に区分1の要件を満たすことを約束した者 | 1万4千円         | (6千円) —           |

※35歳未満で加入した者は、35歳から自動的に35歳以上の額に変更されます。

※区分1～5のそれぞれの要件に該当しなくなった場合、他の区分(国庫補助額が減額になることがあります)又は通常の保険料への変更が必要です。

※国庫補助を受けている間の保険料は月額2万円(国庫補助額を含む)になります。

※保険料の国庫補助を受けられる期間は最長20年間です。(35歳以上の補助は最長で10年間です)

※区分3及び区分5の加入者は、年間農業従事日数が150日以上ある必要があります。

### ポイント3

## 税制面で大きな優遇措置

### ●保険料は全額社会保険料控除

支払った保険料は全額社会保険料控除の対象となります。さらに、同一生計の家族分の保険料を支払っている場合、家族分も含めて控除の対象となります。

### ●保険料の運用益が非課税

一般の預貯金等の利子には約20%の税金がかかりますが、農業者年金の運用益は非課税です。

### ●将来年金として受け取る際も控除の対象

農業者年金として受け取った年金は、税制上、公的年金等控除の対象となります。

農業者年金の内容やご相談については、  
最寄りの農業委員会かJAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

### 独立行政法人 農業者年金基金

●専門相談員

●企画調整室

TEL: 03-5919-0371 TEL: 03-5919-0332

農業者年金と国民年金基金(旧みどり年金を含む)及び個人型確定拠出年金(イデコ)とは重複加入できませんのでご注意ください。

2025.5



|    |     |   |                            |    |     |   |                        |
|----|-----|---|----------------------------|----|-----|---|------------------------|
| 2月 | 16日 | 月 | 臨時理事会                      | 3月 | 1日  | 日 |                        |
|    | 17日 | 火 | 決算監査～20日<br>肉牛振興会総会        |    | 2日  | 月 | 地区懇談会～3日               |
|    | 18日 | 水 |                            |    | 3日  | 火 |                        |
|    | 19日 | 木 |                            |    | 4日  | 水 | 経営会議                   |
|    | 20日 | 金 | カルビー馬鈴薯地区懇談会<br>農業者年金巡回相談会 |    | 5日  | 木 |                        |
|    | 21日 | 土 | 指定休日                       |    | 6日  | 金 |                        |
|    | 22日 | 日 |                            |    | 7日  | 土 | 閉庁日                    |
|    | 23日 | 月 | 天皇誕生日                      |    | 8日  | 日 |                        |
|    | 24日 | 火 | 企画会議                       |    | 9日  | 月 |                        |
|    | 25日 | 水 |                            |    | 10日 | 火 | 企画会議<br>甜菜育苗センター開始～19日 |
|    | 26日 | 木 | 理事会                        |    | 11日 | 水 |                        |
|    | 27日 | 金 | 年金友の会定期総会                  |    | 12日 | 木 |                        |
|    | 28日 | 土 |                            |    | 13日 | 金 |                        |
|    |     |   |                            |    | 14日 | 土 |                        |
|    |     |   |                            |    | 15日 | 日 |                        |



## ～新入職員紹介～

- ・採用者 河端 美奈子  
 かわ ばた みなこ  
 ・所属 金融部 金融共済課  
 ・採用日 令和8年1月13日付  
 ・出身地 訓子府町  
 ・最終出身校 北見商業高等学校  
 ・前職 事務職（15年間ほど金融機関勤務）  
 ・趣味 ガーデニング（フラワーマスター認定取得）

### 【JA職員としての抱負】

津別町は名物や見どころがあり、かねてから大好きな町です。採用頂いたことに感謝し、皆さんのお役にたてるよう尽力致します。  
どうぞ宜しくお願ひします。



## ～退職のお知らせ～

- ・退職者 諸頭 杏介  
 ・所属 経済部 農産課（施設担当）  
 ・退職日 令和8年1月31日付

諸頭職員については、令和6年11月22日付で採用され、約1年2ヶ月の期間勤務されました。この度、一身上の都合により退職されましたが、農産施設にて精力的に業務に当って頂き大変お世話になりました。